

A LITTLE SCHOOL WITH BIG DREAMS

“小さな学校 大きな人間づくり”

こうのうら

佐世保市立神浦小学校
学校便り

ビッグスマイル
神浦・ザ・13

No.48

平成26年12月4日(木)

文責：校長 園田俊郎

学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

響け歌声、美しく、力強く、そして高らかに!

11月28日(金)、佐世保市小学校音楽発表会に出演してきました。会場はアルカス佐世保です。

広い広い会場のステージで大勢の観客の前で「教室大笑い」と「大唄(佐世保バージョン)」を披露しました。

隔年で参加しているため、昨年度は参加していません。従って1・2年生の二人は今回が初めての参加でした。

1・2年の二人に感想を聞いてみました。

1年：大和さん
会場が大きくてドキドキしました。お客さんの顔が近く見えました。緊張したけど頑張って歌えました。

2年：優太さん
大きいホールでビックリしました。お客さんがいっぱいいて緊張しました。でも上手く歌えました。



「教室大笑い」の合唱



堂々と「大唄(おうたい)」を披露しました。

慣れた場所であっても、緊張するものです。ましてや初めての場所、なれない場所、そして大勢の観客が静かに見つめる雰囲気の中、きっと子ども達の緊張感は相当なものだったと思います。

そんな中、子ども達は13名とは思えないほどの、故郷の美しい海や空、そして緑のように美しい歌声を、故郷の人々の優しく穏やかな心のように暖かい歌声を、故郷の歴史や文化のように深く豊かな歌声を、故郷の伝統のように力強い歌声を、アルカス佐世保の広い会場一杯に響かせ、大勢の観客の耳に、心に届けました。

子ども達の感想からは、「習ったことは全部出し切れた」、「ここを気をつけるように言われたんだ」と、これまでの練習を思い出しながら頑張った子、「多くの人が見てくれるとワクワク」、「スーパースターになりたい」など、発表を前向きに楽しんだ子がいることがうかがえました。(案外、逞しい子ども達です。)

また、午前中は交通公園や佐世保市立図書館へ行き、楽しく学習することも出来ました。海上の時化のため、船酔いで少しつらい思いをした子もいましたが、普段はできない貴重な経験を積んだ一日となりました。

保護者の皆様、早朝、そして夕方の送迎、そして会場での応援、ありがとうございました。

